



期待リターン確保型 投資助言サービス

想定期待リターン確保型 短期プラン紹介



期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（15銘柄-30万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	15銘柄
想定投資金	50万円～
想定取組期間	約3か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数15銘柄・費用30万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計15銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約3か月間、想定投資金は50万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率66.7%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約43万円、20%上振れた場合は、約57万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	66.7%
1取引期待値	20,030円
15銘柄期待値	300,450円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	76.7%
1取引期待値	29,030円
15銘柄期待値	435,450円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	86.7%
1取引期待値	38,030円
15銘柄期待値	570,450円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（30銘柄-50万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	30銘柄
想定投資金	75万円～
想定取組期間	約6か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数30銘柄・費用50万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計30銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約6か月間、想定投資金は75万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率56.8%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約95万円、20%上振れた場合は、約131万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	56.8%
1取引期待値	16,680円
30銘柄期待値	500,400円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	66.8%
1取引期待値	30,180円
30銘柄期待値	905,400円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	76.8%
1取引期待値	43,680円
30銘柄期待値	1,310,400円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（35銘柄-60万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	35銘柄
想定投資金	75万円～
想定取組期間	約7か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数35銘柄・費用60万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計35銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約7か月間、想定投資金は75万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率57.2%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約107万円、20%上振れた場合は、約154万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	57.2%
1取引期待値	17,220円
35銘柄期待値	602,700円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	67.2%
1取引期待値	30,720円
35銘柄期待値	1,075,200円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	77.2%
1取引期待値	44,220円
35銘柄期待値	1,547,700円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（45銘柄-80万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	45銘柄
想定投資金	100万円～
想定取組期間	約9か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数45銘柄・費用80万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計45銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約9か月間、想定投資金は100万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率54.4%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約161万円、20%上振れた場合は、約242万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	54.4%
1取引期待値	17,920円
45銘柄期待値	806,400円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	64.4%
1取引期待値	35,920円
45銘柄期待値	1,616,400円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	74.4%
1取引期待値	53,920円
45銘柄期待値	2,426,400円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（60銘柄-100万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	60銘柄
想定投資金	100万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数60銘柄・費用100万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計60銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は100万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率53.8%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約209万円、20%上振れた場合は、約317万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	53.8%
1取引期待値	16,840円
60銘柄期待値	1,010,400円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	63.8%
1取引期待値	34,840円
60銘柄期待値	2,090,400円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	73.8%
1取引期待値	52,840円
60銘柄期待値	3,170,400円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（63銘柄-200万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	63銘柄
想定投資金	200万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数63銘柄・費用200万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計63銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は200万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率53.3%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約427万円、20%上振れた場合は、約654万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	53.3%
1取引期待値	31,880円
63銘柄期待値	2,008,440円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	63.3%
1取引期待値	67,880円
63銘柄期待値	4,276,440円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	73.3%
1取引期待値	103,880円
63銘柄期待値	6,544,440円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（65銘柄-300万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	65銘柄
想定投資金	300万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数65銘柄・費用300万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計65銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は300万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率53.0%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約650万円、20%上振れた場合は、約1,000万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	53.0%
1取引期待値	46,200円
65銘柄期待値	3,003,000円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	63.0%
1取引期待値	100,200円
65銘柄期待値	6,513,000円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	73.0%
1取引期待値	154,200円
65銘柄期待値	10,023,000円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（67銘柄-400万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	67銘柄
想定投資金	400万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数67銘柄・費用400万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計67銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は400万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率52.8%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約885万円、20%上振れた場合は、約1,367万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	52.8%
1取引期待値	60,160円
67銘柄期待値	4,030,720円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	62.8%
1取引期待値	132,160円
67銘柄期待値	8,854,720円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	72.8%
1取引期待値	204,160円
67銘柄期待値	13,678,720円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：短期プラン（69銘柄-500万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	69銘柄
想定投資金	500万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの短期プラン（配信数69銘柄・費用500万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計69銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は500万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率52.5%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

短期プランの戦略は、「平均利益+10%」・「平均損失-8%」で取引のリスクリターンを想定しています。

この戦略では、「勝率」を高めることで期待リターンも高くなる傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約1,121万円、20%上振れた場合は、約1,742万円が見込まれます。

運用チームは、主に短期スイングトレードやテクニカル分析、自動売買ロジックにて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	52.5%
1取引期待値	72,500円
69銘柄期待値	5,002,500円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	62.5%
1取引期待値	162,500円
69銘柄期待値	11,212,500円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+10%
想定損失	-8%
想定勝率	72.5%
1取引期待値	252,500円
69銘柄期待値	17,422,500円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。